

2012年8月1日 江東都税事務所 江東塾 “図”で整理する・考える・伝える～図解思考のすすめ～

自分の頭で考えることを大切にしたい。「納得」と「説得」は違う。ワークライフバランスは間違い。

図解思考を学び、図解を作る時は、本当に頭が動いていた。

図にすることで、文章を深く読むことができる。図解で記憶力を身につけていきたい。

訓練の必要性を感じた。本当に面白い演習だった。

「都税事務所の説明は方言」に考えることはあった。

自ら考える習慣が身につき、思考力が高まると思う。

目からウロコ

普段新聞は分かった気がしていただけでした。ライフデザインの話が面白かった。

講師をしている。図解は非常に頭を使うことだと感じた。

久しぶりに「考える」行為を行った。

地方公務員の一人一人が進歩することが日本の進歩となるという言葉に身が引き締まった。

考えるクセを身につけ、仕事に活かしたい。

頭の体操になった

思考の整理の訓練になった。

書いてあること以上の発見ができるようになりたい。

人によって書き方や視点が異なって面白い。

他人と自分の気づきを共有することが目的だったが、伝えたいこと、自分の気づきの3、4割程度しか伝えられなかった。新聞記事などで場数を踏む。

曖昧な点や疑問点が浮き彫りになる。

問題は、物事と物事の間で発生するものだと思う。

一日一図書いてみたい。頭がすっきりした。

頭がとても疲れた。

読書力が身につけられる。

図解思考という考え方が新鮮

図に表すことで、背景や疑問点が明確になる。

文章の10のうち8割を理解するのではなく12を把握するという言葉が印象的だった。

図解こそ、真に理解しなくては表現できないものだと知った。